

各位

株式会社池田泉州銀行  
池田泉州キャピタル株式会社

～「海のDX」と「船舶のロボット化」を推進する～  
イノベーションファンド 25Next による  
株式会社エイトノットへの投資実行について



池田泉州キャピタル株式会社（社長 田中 耕）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）等が出資する「関西イノベーションネットワーク 2号投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド 25Next）」は、2024年1月31日付で、株式会社エイトノット（本社：大阪府堺市、代表取締役 木村 裕人）に対し、投資を実行いたしました。

イノベーションファンド 25Next は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、2025年大阪・関西万博が目指す「SDGsが達成される社会」や「Society5.0の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

株式会社エイトノットは、ロボティクスとAIの専門家集団として、「海のDX」と「船舶のロボット化」を推進しています。同社の開発する小型船舶向け自律航行プラットフォーム「AI CAPTAIN」を実装することで乗組員のサポートや安全性の向上、運用コストの最適化が可能となります。

当行グループはイノベーションファンド 25Next を通じて、SDGs⑪「住み続けられるまちづくりを」の実現に貢献する株式会社エイトノットを支援いたします。

【エイトノット社の目指す世界観】

**AI CAPTAIN**  
小型船舶向け自律航行プラットフォーム

**目的地までの安全な自動ナビゲーション**


- ・ 目的地に応じた自動ルート設定（複数目的地設定可能）
- ・ 障害物 & 他船回避
- ・ 定点保持機能
- ・ 自動離着桟

**遠隔モニタリング**

- ・ 4台のカメラで周囲360度を監視
- ・ 遠隔から航行開始 / 停止指示
- ・ 将来的には複数台を一台のPCやタブレットから監視可能

出典：株式会社エイトノット提供資料

【投資先概要】

社名	株式会社エイトノット
代表取締役	木村 裕人 (きむら ゆうじん)
所在地	大阪府堺市北区長曾根町 130-42 S-Cube 本館 313 号室
設立	2021 年 3 月
事業内容	水上モビリティの自律航行システム開発・販売
URL	https://8kt.jp/
ミッション	あらゆる水上モビリティを自律化し海に道をつくる
SDGs の実現	
備考	2022 年度ニュービジネス助成金 優秀賞 採択企業

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合 (愛称: イノベーションファンド 25Next)
ファンド総額	29.3 億円
有限責任組合員 (LP)	岩谷ベンチャーキャピタル合同会社、公益財団法人大阪産業局、大阪信用保証協会、関西テレビ放送株式会社、サントリーホールディングス株式会社、ダイキン工業株式会社、株式会社ダスキン、南海電気鉄道株式会社、日本生命保険相互会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、三井住友信託銀行株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社ユニオン、株式会社読売新聞大阪本社、ロート製薬株式会社、株式会社池田泉州銀行
無限責任組合員 (GP)	池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2023 年 5 月 30 日
存続期間	10 年 (最大 3 年まで延長可)
連携機関	大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、株式会社池田泉州銀行 (2023 年 5 月 30 日付『「関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合」を通じた連携に関する協定書』を締結)

当行はプレスリリースに関連する SDGs 17 のゴールのアイコンを掲載しております。

